

報道機関 各位

小玉スイカ「若松クイーン」出荷が始まります！

若松区の夏の風物詩である、小玉スイカ「若松クイーン」の出荷が始まります。

「若松クイーン」は、ハウスや露地で栽培されており、ハウス物は6月中旬から、露地物は7月上旬から出荷が始まり、8月上旬までに150tを出荷する見込みです。

農協直売所や地元スーパーで販売していますので、ぜひ取材*をお願いします！

特徴

- ★若松区でこだわりを持って生産されたラグビーボール形の**小玉スイカ**
- ★大玉スイカに負けない**シャリ感**と**高い糖度**

こだわり

高糖度と美しい外観の秘訣は……

- ★4名の生産者全員が同じ肥料を使い、栽培管理を徹底
- ★最も美味しい時期に収穫
- ★出荷10日前にスイカの上下をひっくり返す「**玉返し**」を行い、全体にまんべんなく日光を当てることにより美しい外観を確保
- ★福岡県GAP(県が定める農業生産工程管理)の認証を取得するなど、ブランド力強化への取り組み



【取材申し込み先】北九州農業協同組合 西部営農経済センター（若松）
担当：今瀬 TEL：093-741-2266
【本市の窓口担当】産業経済局 西部農政事務所
担当：村上、山本（係長） TEL：093-693-9912